職場で感染を拡大させないために
クラスターを発生させないために

～　当協会の新型コロナウイルス感染症対策のご紹介　～

令和3年10月1日

一般財団法人　石川県予防医学協会

目次

第Ⅰ章　　変異株の脅威

第Ⅱ章　　職場（職員間）における感染対策

第Ⅲ章　　当協会の陽性者判明時（職員・家族等）の対応

第Ⅰ章

変異株の脅威

Ⅰ．　変異株の脅威

新型コロナウイルスの変異株の一例　　※（）最初に見つかった国

■VOC＝懸念される変異株

「アルファ株」　（イギリス）
「デルタ株」　　（インド）

■VOI＝注目すべき変異株

「ラムダ株」　　（ペルー）
「ミュー株」　　（コロンビア）

今後も新しい変異株の脅威が懸念されますが
現在はデルタ株の感染力が強く、より一層の注意が必要です。

第Ⅱ章

職場（職員間）における感染対策

Ⅱ－①　日常の対策

1. マスクの着用
2. 手洗い
3. 換気
4. 消毒

Ⅱ－②　職場のシーンでの対策

1. オフィス
2. 休憩室
3. 洗面
4. 車両（移動時）

Ⅱ－③　陽性判明時の備え

1. 行動記録
2. 健康管理
3. 体調不良時の行動
4. 新型コロナウイルス感染症にかかる各種検査

Ⅱ-①-1.　日常の対策　／　マスクの着用

（首相官邸・厚労省のポスター2021版）

マスクを下げての会話は厳禁です！　！

Ⅱ-①-2.　日常の対策　／　手洗い

手洗いのタイミング　トイレの後・外出（出勤）後の入室時・食事前・業務終了後　など

手指からウイルスを除去するためには、❶～❼ を 2回繰り返す

❶ 流水で手を濡らしせっけんを適量つける。

❷ 手のひらと手の背を洗う。

❸ 指の間を洗う。

❹ 親指も忘れずに洗う。

❺ 指先や爪の間を洗う。

❻ 手首を洗う。

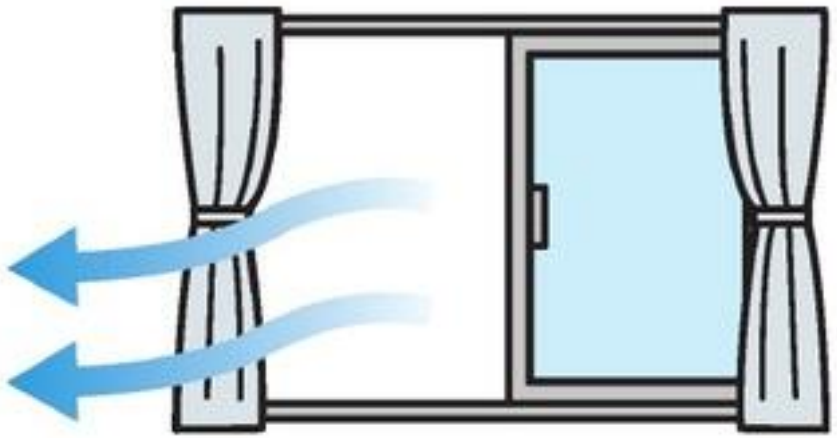
当協会ではペーパータオルを推奨（使用）しております。

洗浄15秒以上 ❼ 流水で20秒以上すすぐ ❽ ペーパータオルで手指を十分に乾燥させる

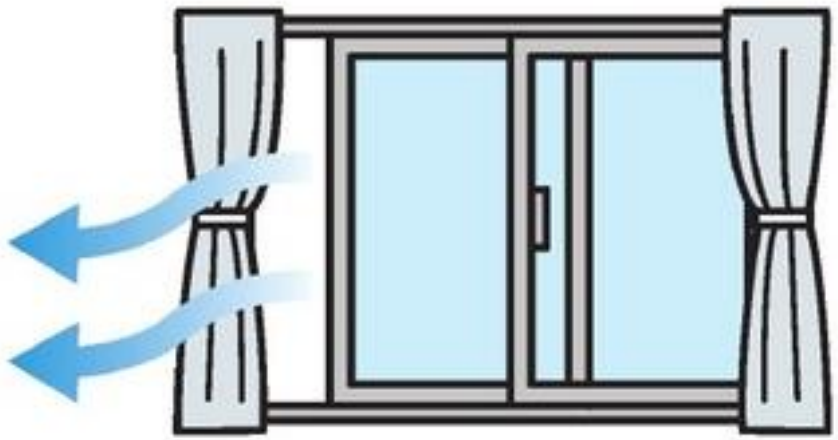
＊せっけん等をつけての手洗いは、ソープで擦った後、菌は皮膚表面に浮き上がります。その後、水洗を20秒以上しないと浮き上がった菌が残っている状態になり逆効果になります。

Ⅱ-①-3.　日常の対策　／　換気

1 1時間に2回以上、窓やドアを大きく開ける



2 窓やドアを常に少し開けておく



①または②の方法で積極的な換気の実施！

Ⅱ-①-4.　日常の対策　／　消毒

〔1〕消毒方法

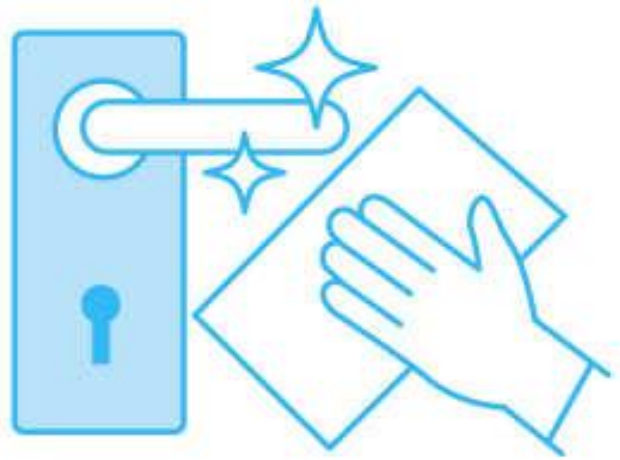
【消毒液】
- 60%以上のアルコール
- 次亜塩素酸ナトリウム

【手順】
- 消毒液で十分濡らした清潔な布またはペーパータオル等で該当箇所を清拭

【注意事項】
- 直接噴霧または空中噴霧はNG

＜リスク＞
- ウイルス飛散の可能性
- アルコールは引火性のリスク

〔2〕消毒箇所



共有箇所の例

①ドアノブ
②ボタン(電灯･ｴﾚﾍﾞｰﾀ･ｺﾋﾟｰ機等)
③受付やカウンター等の机
④手すり

Ⅱ-②-1.　職場のシーンでの対策　／　オフィス

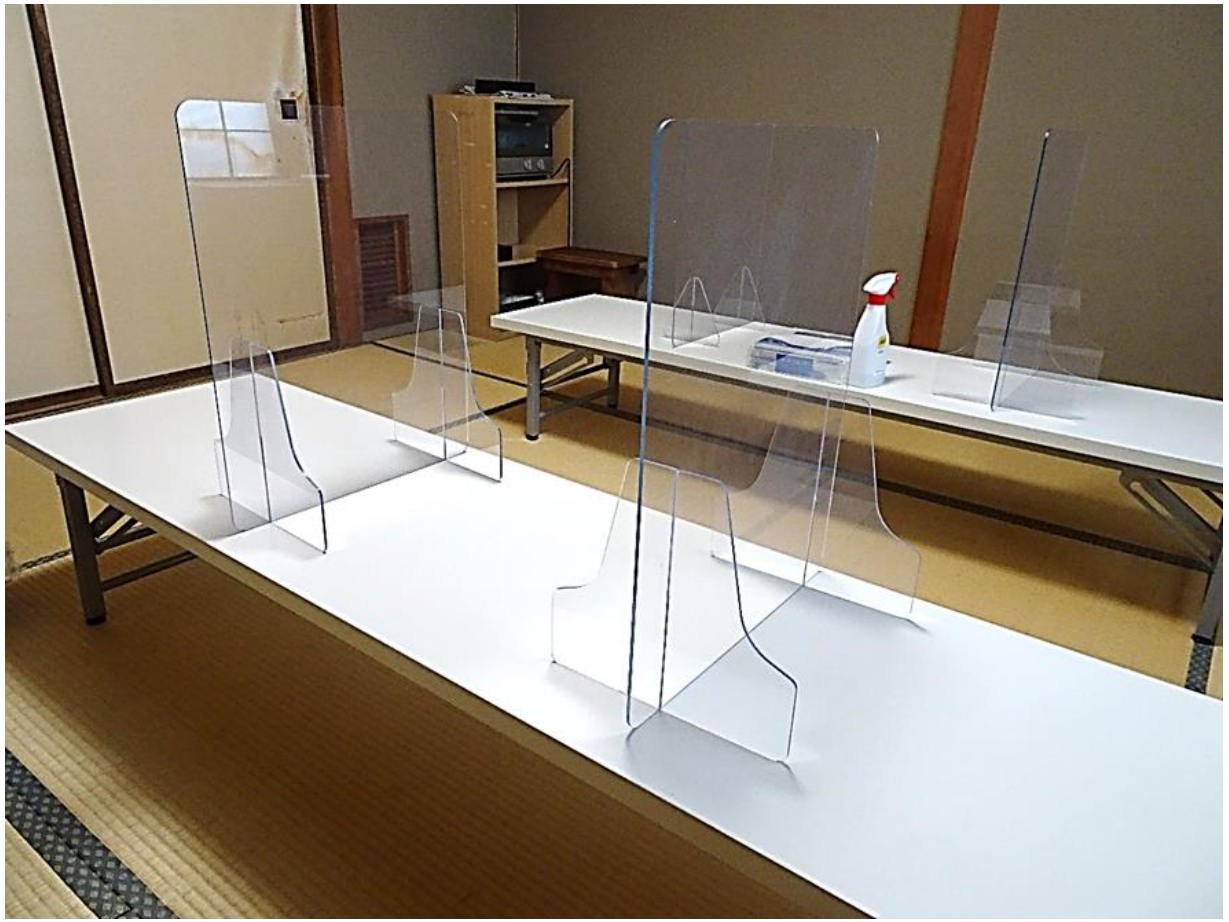
①アクリル板の設置

設置目的：

自席にてマスクを外して
昼食を摂る機会があり、
対策強化の一環として設置

②席の間隔を空ける

Ⅱ-②-2.　職場のシーンでの対策　／　休憩室



①休憩・昼食は可能な限り交代制

②食事中は黙食
（マスクを外しての会話が高リスク）

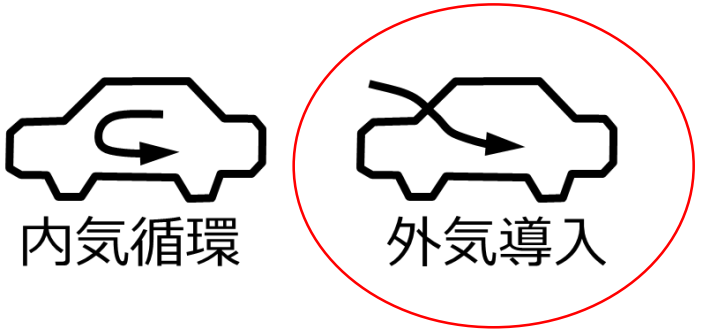
③食事スペースはアクリル板を設置

④食事後は、一人ひとりが消毒を徹底

Ⅱ-②-3.　職場のシーンでの対策　／　洗面

■自動水栓を推奨

Ⅱ-②-4.　職場のシーンでの対策　／　車両（移動時）



① 車内でもマスクの着用は必須

② 可能な限り分散乗車

③ 会話は極力控える

④ 複数乗車時の車内換気のポイント
- エアコンを外気導入にする
- 全ての窓を少しだけ開ける

⑤ 喫煙は厳禁

Ⅱ-③-1.　陽性判明時の備え　／　行動記録

＜目的＞

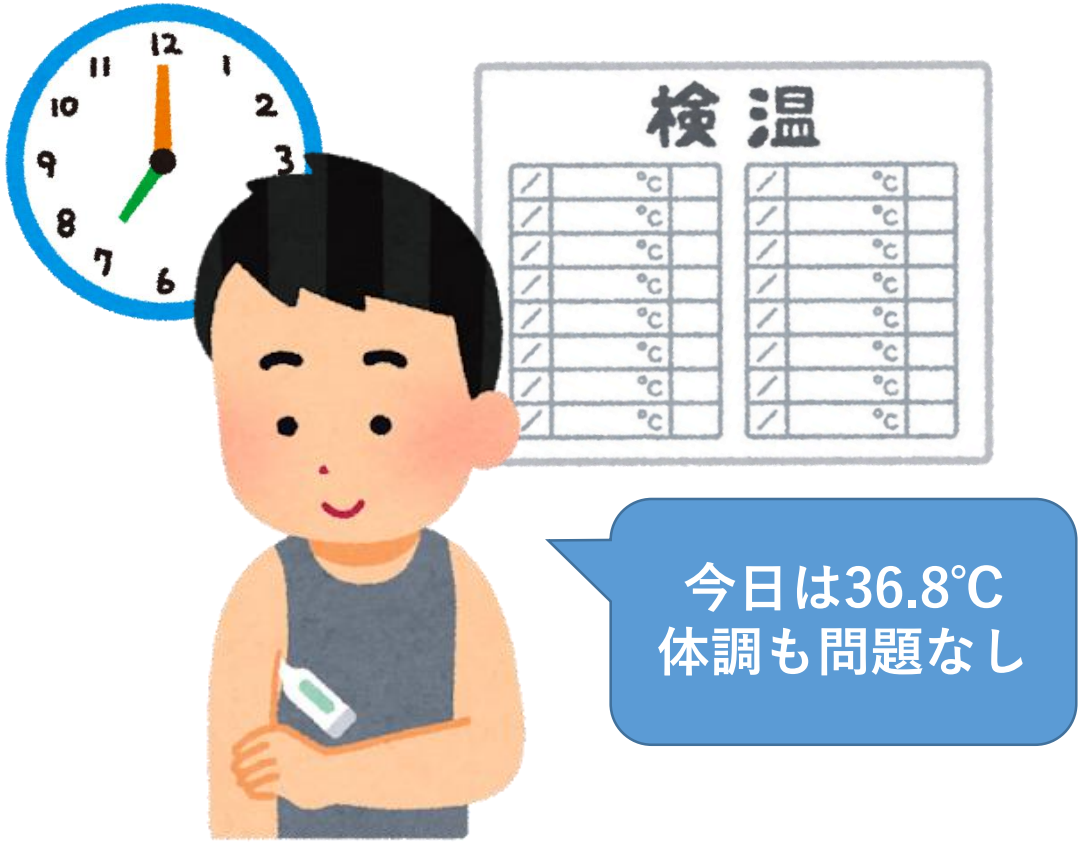
陽性者判明時に、感染拡大防止を目的とした保健所による職場内の感染状況の調査に対し、迅速かつ的確な回答に備えること。

＜記録内容の例＞

①勤務日の昼食や休憩の記録
②外食（プライベート含む）の記録
③家族以外の方との乗車記録
④その他（業務上の面会、訪問等）

スマートフォンを等を活用し、下記を記録
「いつ」　「どこで」　「誰と」　「何を」

Ⅱ－③－2.　陽性判明時の備え　／　健康管理



・スマホの記録アプリなども便利です
・企業で導入を検討する場合、
　「健康観察アプリ」が効果的です。

＜目的＞
毎日の自分の状態を記録することで、
体調の変化を素早く認識し、
無理な出勤や外出を控えることで、
感染拡大リスクを抑えること。

①検温記録　　毎朝の体温を記録する

②症状の有無を確認

咳、咽頭痛、頭痛などの風邪症状や
味覚、嗅覚などに異常はないか

発熱や症状があった場合は
出勤を控え、職場の上司へ
報告・連絡・相談する

Ⅱ－③－3.　陽性判明時の備え　／　体調不良時の行動

症状出現　発熱、咳、咽頭痛、味覚異常　など

↓

上司へ報告・連絡・相談　／　原則、出勤は控える

↓

医療機関を受診　かかりつけ医へ電話し、受診する

↓

PCR検査なし

診断名を職場の上司へ報告

↓

PCR検査あり

職場の上司へ報告し、結果が判明するまで出勤は控える

→ **陽性**

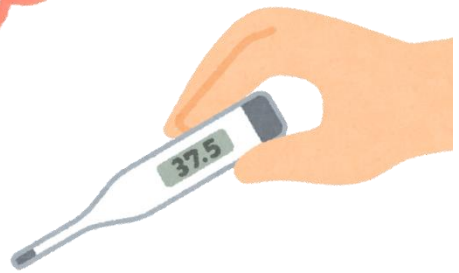
次の章へ

← **陰性**

コロナの可能性は低い

↓

症状が消失し、回復すれば出勤可



※ 当協会では、原則として
症状消失の72時間後に復帰

Ⅱ－③－4.　陽性判明時の備え　／　新型コロナウイルス感染症にかかる各種検査

検査の対象者		核酸検出検査（PCR検査含む）			抗原定量検査			抗原定性検査（いわゆる簡易キット）			抗体検査
		鼻咽頭	鼻腔	唾液	鼻咽頭	鼻腔	唾液	鼻咽頭	鼻腔	唾液	血液
有症状者（症状消失者を含む）	発症から9日目以内	○	○	○	○	○	○	○	○	×	目的：過去に感染していたか抗体ができているか
	発症から10日目以降	○	○	―	○	○	―	△	△	×	精度：現在感染しているかの判定には適していない
無症状者		○	―	○	○	―	○	―	―	×	

■有症状者（発症間もない）：PCR・抗原定量検査（いずれの検体も可）
抗原定性検査（簡易キット）も可だが唾液検体は現在のところ適していない

■無症状者　：PCR・抗原定量検査（鼻咽頭・唾液ともに可）
無症状者への抗原定性検査（簡易キット）は、現在のところ適していない

第Ⅲ章

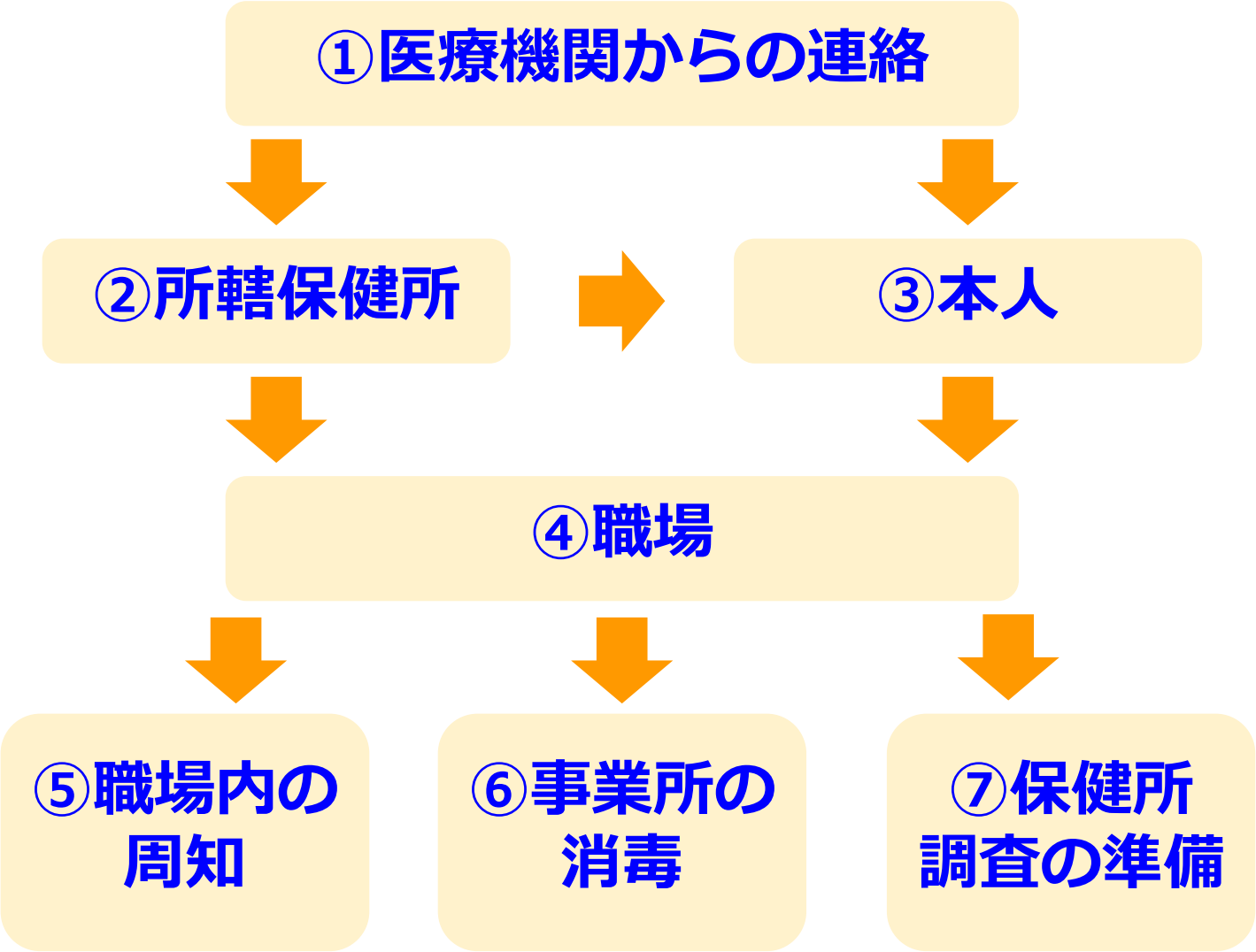
当協会の陽性判明時（職員・家族等）の対応

Ⅲ-①　陽性判明時のフロー

Ⅲ-②　職場の感染状況の調査対応

1. 濃厚接触者
2. 「濃厚接触者」以外

Ⅲ－①－1　陽性判明時のフロー



■職場が対応する際の留意点

③本人からの連絡を受けた際
・発症日から2～3日前の行動履歴を確認する
・本人に職場内周知への同意を得る

⑤職場内への周知
・本人同意のもと、職場内に限り氏名を公表
（濃厚接触者等の特定のため）

⑥事業所内の消毒
・自社での対応可
（本スライド9頁参照）

Ⅲ-①-2　陽性判明時のフロー（保健所の対応等）

■当協会（金沢市）の陽性者判明時の報告事項例

カテゴリー	報告事項	記入例
基本情報	氏名（職員名・フリガナ）	–
	性別	–
	生年月日・年齢	–
	住所	–
	連絡先（電話番号または携帯）	–
仕事	仕事内容	医師、看護師、営業職、内勤事務職 等
	部署	総務部 等
接触状況	場所・感染者との距離・接触時間	隣の席で事務の仕事（アクリル板常設）。 5分程度の仕事の会話を1日に数回あり。

Ⅲ-②-1　職場の感染状況の調査対応　／　「濃厚接触者」

（1）当協会の陽性者判明時の保健所の調査における「濃厚接触者」について

＜該当＞　・陽性者との距離が1m以内で、15分以上接触した場合等
（マスクの有無、会話、対面での接触等により保健所が判断）
・同居の家族等
など

＜ウイルスがうつる可能性がある期間＞
・発症の2日前（無症状期間）から感染力があるといわれている

＜調査・判断＞　所轄保健所

（2）濃厚接触者と判断された場合

・保健所の指示に基づき、検査を受ける

・検査結果が「陰性」の場合でも、保健所の指示に基づき
感染した方と接触した後14日間は不要不急の外出を控える

Ⅲ-②-2　職場の感染状況の調査対応　／　「濃厚接触者」以外

当協会の陽性者判明時の保健所による調査では、「濃厚接触者」 には
該当しなかったが、何かしらの接触があった職員について、
行政検査の対象となった事例があった。
（“接触者”として検査対象となった）
感染した職員と接触した日（保健所が判断）から5日後に検査を行い、
“接触者”の職員に対して検査結果判明までは、保健所の指示による
行動制限（出社停止）を行い、陰性確認後に職場復帰となった。

事例①　マスク着用、車内換気等の対策を施したうえで、感染者と一時間以上
同乗した場合に“接触者”に該当した。

事例②　マスク着用等の対策を施したうえで、事務室の座席図の中で
一つの島（6名）の席のうち、感染した職員以外の5名が
“接触者” に該当した。

結び

職場での感染対策の徹底

↓

感染拡大の防止

医療崩壊の防止

保健所の負担軽減

↓

「大切な家族」、「大切な従業員」の方々を感染から守り
感染収束に努め、社会に貢献します

参考情報

「職域のための新型コロナウイルス感染症対策ガイド（第 5 版）」

一般社団法人 日本渡航医学会

公益社団法人 日本産業衛生学会

作成日：2021 年 5 月 12 日

https://plaza.umin.ac.jp/jstah/pdf/corona05.